

学校だより

長崎市立香焼小学校【第19号：令和4年11月22日発行】文責：校長 黒岩敏博

「笑顔いっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい」
～気力・体力・学力の3つの力持ちになろう チーム香焼 やればできる伸びる～

㊦心と体を鍛える子 ㊧うんと努力し頑張る子 ㊨優しく助け合う子 ㊩行事や授業で力を発揮する子

秋を満喫

11月20日日曜日は、秋を満喫しました。

午前中は、香焼小PTA主催の「第51回香焼少年・少女サッカーまつり」を観戦し、午後は、香焼まちづくり協議会主催の「第2回香焼文化フェスティバル2022」を堪能しました。まさに、「スポーツの秋」「文化の秋」でした。

サッカーまつり

天気が心配されていましたが、暑いぐらいの日となりました。

今年度は全学年の参加を可能にしたこともあり、50名以上の参加があったそうです。

低学年の部と高学年の部に分けて行われました。チームはそれぞれ、「深浦ノース」「本村セントラル」「恵里サウス」の3チームで、本番に向けてサッカー部の子が中心となって練習も行われていました。

計6試合を観戦しましたが、どの試合も白熱していました。一生懸命ボールを追いかけている姿はとても素敵でした。



香焼文化フェスティバル【作品展示】



本校からは、夏休みの作品展の中から「展示希望」(一人一点)があった作品を公民館に運びました。結果的に70名近くの子の作品を展示しました。

他にもいろいろな団体の作品があり、見応えがありました。



香焼文化フェスティバル【ステージ発表】

香焼老人クラブ連合会による香焼音頭などいろいろな団体の発表がありました。最初の方は観客が少なく心配しましたが、終盤に子どもの発表が続くと観客が増えてきました。



「きらりキッズ」のソーラン節などの踊りは、とってもかっこよかったです。特に最前列で踊っている子ども達は見事な踊りでした。しっかり練習していることが分かりました。

「エイサー」と「香焼中学校吹奏楽部」には、昨年度の卒業生がいて嬉しかったです。